



# 北山村 議会だより



開航式での筏下りの様子（5月3日）

## 令和6年6月定例会が開催されました

令和6年度補正予算等を審議／可決 P 2

予算について議員が問う！ 全協・委員会での質疑内容 P 3

議員が村政を問う！ 一般質問 P 4

各区からの陳情に対する進捗状況 P 5

議会日誌 議員のひとりごと P 6

## 令和6年6月定例会 ～令和6年度補正予算

条例改正等を審議・可決、一般質問等を行いました。～

本定例会は、6月21日（会期1日）に開催されました。

本会では、諸般の報告として、山口村長から行政報告並びに提案理由の説明が行われ、その後、令和5年度及び令和6年度の一般会計補正予算と条例改正の専決処分の承認が6件、令和5年度の繰越明許費の報告が1件、令和6年度の一般会計と特別会計の補正予算に関する議案が3件の合計10件が提出され、審議の結果、それぞれ原案どおり可決承認されました。

その後、引き続き一般質問が行われ、山口廣一郎議員が「山口村長の2期8年間の村政への自己評価と、これまでとこれからの北山村への思いについて」の質問を行いました。

●議決された条例・予算等の議案は以下のとおりです。

- 承認第2号 専決処分の承認を求めることについて（北山村税条例の一部を改正する条例）  
承認第3号 専決処分の承認を求めることについて（北山村過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づく固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）  
承認第4号 専決処分の承認を求めることについて（北山村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例）  
承認第5号 専決処分の承認を求めることについて（北山村協業活動拠点施設の設置および管理に関する条例を廃止する条例）  
承認第6号 専決処分の承認を求めることについて（令和5年度北山村一般会計補正予算（第9号））  
承認第7号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度北山村一般会計補正予算（第1号））  
報告第1号 令和5年度北山村一般会計予算繰越明許費の報告について  
議案第17号 令和6年度北山村一般会計補正予算（第2号）  
議案第18号 令和6年度北山村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
議案第19号 令和6年度北山村国民健康保険直営診療所特別会計補正予算（第1号）





**条例・予算について議員が問う！**  
**全員協議会・委員会での主な質疑内容**

【質問】下尾井村営住宅修繕工事は、どのような修繕を行うのか。

【回答】塗装工事メインとなりますが、古くなった部分の修繕も考えています。

【質問】筏送迎バスのボディラックは、どのようなデザインにするのか決定しているのか。また、耐久性は何年ぐらいで、出来上がりはいつ頃になるのか。

【回答】以前、総務建設常任委員会でご提案頂いた写真のラックで見積もりを取り、予算計上しております。大きさやデザイン等は、受注業者との打合せになると思いますが、ある程度のデザイン案は議員の皆様にご覧いただきたく思います。出来れば秋が、9月は平日についても観光筏下りでバスを利用している為、10月以降になる見込みです。耐久性については、10年と聞いております。

【質問】レスキューチェーンソーとはどういう時に使う物なのか。

【回答】地震等で倒壊した家屋から人を救出する際に使用するもので、トタン屋根や釘が入った木材等を切断することが可能なチェーンソーです。

【質問】老朽空き家解体補助金について、老朽空き家の判定方法はどのようなっているのか。

【回答】判定方法なのですが、和歌山県と県内各市町村及び建築の学識経験者で構成する空家対策推進協議会がありまして、そこに北山村の老朽空き家の判定の手伝いを依頼したところ快く引き受けて頂きました。具体的には、和歌山県建築課の専門職の方に来て頂いて一緒に調査をして頂く事になっております。

**紀伊半島知事会議が北山村で開催！**

7月16日に村民会館におきまして、和歌山県、三重県、奈良県の3県による紀伊半島知事会議が開催されました。

会議には近隣市町村長（北山村・新宮市・下北山村・上北山村・十津川村・熊野市・御浜町・紀宝町）も参加され、北山村の村会議員も傍聴させて頂きました。

会議では、日本郵政㈱取締役兼代表執行役社長の増田寛也氏による「人口減少といかに向き合うか」『消滅可能性都市』公表から10年」と題して講演が行われ、その後、3県知事と増田社長による地域連携・広域行政等を議事としたディスカッションが行われました。各市町村長



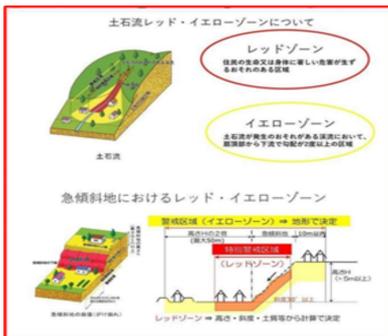
も市町村の要望や現状を報告しました。

**防災知恵袋**

台風時期を迎えるにあたって、雨風への備えの準備は出来ていますか？

今年は、梅雨の期間の降水量も例年になく少ないと思いませんか。こんな年は、どこかで大雨が降って帳尻を合わせてきそなう気がします。野山の草木は枯れてしまうと土を抱える力が弱くなっていくと、大雨と共に土砂崩れが起こることも予想されます。

- 台風や大雨の時には、次の事に注意しましょう。
- ① 裏山の水が濁ってきたときには、迷わず安全な場所に逃げる
  - ② 隣近所へ連絡して一緒に避難を呼びかけて下さい。
  - ③ 役場への連絡を忘れずに！



北山村のホームページで「北山村ハザードマップ」を見て自分の地域を確認しておいて下さい。

## 一般質問

「山口村長在任2期8年の評価と総括」  
 これまでとこれからの北山村に懸ける想いは！

山口 廣一郎

【質問】山口村長8年間の在任中、奥瀬道路開通に向けた3期工事が始まり、新型コロナウイルスの感染拡大が深刻化するなか、感染予防と経済対策に奔走し、温泉事業の指定管理協定やじゃばら事業拡充による新工場建設等山積していた難題に対処してきた。

そして、北山村の持続的な存在と地域の安全・安心・発展をアピールするため、国会議員の方々や国、県、電源開発等への頻繁な陳情、要望活動に尽力し、各方面から力添えを頂いた事は現在の北山村の発展を見れば明らかです。

退任するにあたり、北山村への想いを含めて時系列に過去を振り返って総括して頂きたい。

【答弁】この8年間、実質的には3年間ほど新型コロナウイルスのまん延がありましたので、活動出来たのは5年ぐらいではないかと思えます。コロナ禍で身動きが取れないような状況ではありましたが村民の皆様にご協力を賜りましたことを感謝すると共に厚くお礼

申し上げます。

まず、奥瀬道路についてですが、昭和50年に国道169号へ昇格し、昭和55年に事業化になりました。平成19年度に2期の事業化、平成27年度に田戸から小松までの奥瀬道路が開通しました。その後、平成28年度に3期工区が事業化され現在に至っています。奥瀬道路につきましては、二階代議員、国土交通省のご尽力、そして何よりもこの事業を牽引してきた高須元村長の功績が非常に大きいと思っております。

次に七色橋建設促進ですが、3月25日に三重県知事、4月26日に和歌山県知事に面会しております。今後の方向性なのですが、三重県が主体となり、国の直轄事業の奥瀬道路4期として要望していく動きになると思えます。また、熊野市、下北山村、北山村の1市2村で協議会を設立する運びとなっております。

それ以外では、この8年間でじゃばら事業と北山振興を民営化させていただきました。じゃばらいず北山につきましては、今のところ

順調な経営状況であると判断しており、ふるさと納税では村に非常に大きな貢献をして頂いております。また、私の1期目の公約としてじゃばら事業の民営化と加工場の建設を掲げておりましたので、公約を実現できたと思っております。

筏事業につきましては、観光面はもちろん大事なのですが、伝統ある筏師の技術を林業遺産として守っていくことが継続の重要なポイントではないかと考えております。

おくところ温泉の経営につきましては、(有)山永サービズに指定管理による運営をお願いしております。ただ、経営は非常に厳しい状況であると認識しております。今後の展望なのですが、奥瀬道路が開通すれば人の流れも変わると思いますが、それに期待したいと思います。

行政組織改革としましては、議員時代から進言していただきました教育委員会の村民会館への移転を行い、公民館活動に着手する事が出来ました。今後も引き続き活動を頑張りたいと思えます。

あと、村の人口減少の中で、将来像のシミュレーションを県の協力で作成する事になっておりますので、次期村長の下で人口推移と財政面を中心にシミュレーション

を行い計画を立てて頂きたいと思っております。

どうか村の存続の為に、村民の皆様、議会の皆様、職員の皆様が一体となってご尽力頂きますようお願いいたします。有難うございました。

(山口村長)

【質問】山口村長は、役場職員からおくところ温泉の支配人に転じ、その後、村議会議員として1期と半年、村長として2期8年難題に尽力しながら村の歴史と共に歩んできました。  
 これからも培ってきた貴重な経験、豊富な知見と人脈を生かし北山村の存続と発展に寄与して頂きたいと思えます。



各区からの陳情に  
対する進捗状況

令和6年4月9日、役場村長室において、各区からの陳情がありました。

各区からの陳情に対しては総務建設常任委員会が5月27日村内の陳情箇所を視察しました。

村から和歌山県に要望するものについては、その日の午後東牟婁振興局新宮建設部に要望活動を行いました。

7月末現在の対応状況について、7月30日の総務建設常任委員会に次の通り報告がありました。

【村の対応状況】

(七色)

- ・国道の草刈りは県が年に1回やって頂いているが、最低限必要な箇所は村でもう1回できないか・・・検討
- ・観音様谷砂防管理道の法面に吹付コンクリート等の対応がでないか・・・県に要望中
- ・七色地区の堰堤撤去・・・撤去後の水位などについて検討中
- (竹原)
- ・急傾斜事業跡への村道取り付け・・・県と協議中
- ・土捨て場への残土を運ぶダンブによる国道への泥の引張対策・・・

現場で洗浄できるように検討

- ・骨置神社下の村道の陥没箇所の補修・・・経過観察
- ・消防倉庫・防火水槽の設置・・・

設置場所の検討中

- ・竹原堰堤の撤去・・・撤去後の水位などについて検討中
- ・村営住宅の建設・・・検討中
- ・河川の草刈り雑木伐採・・・

- ・空き家・廃屋対策：保留
- ・急傾斜事業後の裏の谷水口に水が出る様に・・・検討中
- ・庚申さん下に寺の谷までの階段の設置・・・検討中
- ・中瀬古悟宅階段の補修・・・
- ・完成済み

- ・熊野川く北山村間のトンネル内の清掃・・・県に要望済み

(大沼)

- ・国道の2車線化の早期実施、子供や高齢者等の交通弱者に配慮した設計・・・県に要望済み
- ・旧学校前の国道169号線の嵩上げ・・・県に要望済み
- ・防災対策 備蓄品(大型発電機、燃料、衛生物資)の拡充、防災訓練、避難訓練の実施・・・検討中
- ・区民会館の雨水排水管の布設替え・・・検討中
- ・村道中州線川側の草刈の年2回(6・9月)実施・・・検討中

古屋敷宅と谷口宅の間の里道排水対策・・・工法検討中

- ・中州地域の草刈り等の早急な対策・・・検討中
- ・追加買収された土地の植栽、公園整備等の適正管理・・・花の植栽実施予定
- ・新子政子宅までの里道への手すり設置(舗装補修含む)・・・実施中
- ・前岡武津雄宅までの里道への手すり設置(転落防止)・・・実施中
- ・古根川やす子宅横の樹木の伐採(危険樹木)・・・調整中
- ・危険空き家の解体・・・検討中

(下尾井)

- ・奥灘道路三期工事の早期完成・・・実施中
- ・国道169号小松交差点手前の横断溝の段差解消・・・県に要望
- ・栗栖谷川の砂防の早期完成・・・県に要望
- ・西垣内宅く見福寺間の急傾斜事業の要望・・・実施中
- ・電源開発による用地買収跡地の景観対策・・・要望済み
- ・弓揚安代宅前の道路拡幅・・・実施中
- ・道の駅「おくとろ」マイロード遊歩道の補修・・・検討中
- ・熊野川く北山村間のトンネル内の清掃・・・要望済み

中家一宅横の里道整備(階段が急勾配)・・・検討中



総務建設常任委員会での視察の様子

議 会 日 誌

5月(皐月・さつき)

- 3日 観光筏下り開航式 (オトノリ筏乗場)
- 14日 和歌山県町村議会議長会 定期総会 (和歌山市)
- 20日～22日 議長・副議長研修会 (東京都)
- 27日 総務建設常任委員会 各区陳情箇所の視察及び新宮建設部への要望活動 (村内及び新宮市)

6月(水無月・みなづき)

- 7日 高速自動車道紀勢 (熊野市～新宮市間) 期成同盟会 総会 (紀宝町)
- 14日 議会運営委員会・全員協議会 (村民会館)
- 18日 国民健康保険運営協議会 (役場)
- 21日 6月定例会 (役場)
- 26日 熊野川流域対策連合会理事会及び総会 (新宮市)

7月(文月・ふみづき)

- 4日 高速自動車道紀南延長促進協議会 (新宮市)
- 11日 国道168号(五条・新宮間)整備促進協議会 定期総会 (新宮市)
- 23日 国道42号(田辺～新宮)改良促進協議会通常総会 (串本町)
- 25～26日 国道169号整備促進協議会 要望活動 (東京都)

8月の予定

- 6日 県町村議会議長会 全議員研修会 (上富田町)
- 8日 新宮・東牟婁議会議長会 (新宮市)
- 20日 紀南環境衛生事務組合議会 (新宮市)
- 26日 新宮周辺広域市町村圏事務組合等定例議会 (新宮市)

四季折々の村の風景

7月6日、おくとろ公園で医療イベント わっしょ医!北山村が開催されました。猛暑の中でしたが、日本赤十字社をはじめ多くの医療関係者の方々にもご協力いただきました。また、村内外からの出店も多く、大変賑わいました。

議会広報委員

山口 廣一郎 阪上 博行



医療イベント わっしょ医!北山村が開催されました。(会場の様子)

議員のひまわり

残暑お見舞い申し上げます。

今年の夏は梅雨明け前から猛暑が続き記録的な高温で体調を崩された方もいたのではないのでしょうか。今年7月26日から8月11日までオリンピックが開催され、8月28日から9月8日まではパリオリンピックがパリで開催予定です。

4年に1度の開催で選手たちの活躍に眠いのも忘れ、テレビの前に釘付けになって応援・声援を送っていることと思います。特に日本人選手、チームの応援には力も入り血圧も上がっているのではないのでしょうか。

その結果、金メダルを獲得、表彰式での国旗掲揚、国歌斉唱されるのは、画面越しでも熱いものを感じるとともに、平和で自由な国日本に生まれ育って良かったと感謝しています。

最後にスポーツに関する名言を少し紹介します。どれも当時は多くの人が感動した言葉です。

- 「自分を自分で褒めたい」 マラソン 有森裕子
- 「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く」 マラソン 高橋尚子
- 「限界を決めるのも諦めるのも自分自身諦めなければ夢はつながる」 サッカー 長友佑都
- 「小さいことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただひとつの道」 MLB イチロー
- 「憧れるのをやめましょう」 MLB 大谷翔平

まだまだ沢山あります。このひとりがことが掲載される頃はオリンピックも最終盤の頃だと思えますが、今回のオリンピック、パラリンピックでは、どのような名言が聞かれるのか楽しみです。

北山村議会議長 藪本英明